

2021年7月13日

2021年度第2四半期(7-9月期)鋼材需要見通しを取りまとめました

2021年度第2四半期(7-9月期)の鋼材需要量は、2,175万トンとなる見通しです。
 新型コロナウイルス感染症(以下、「感染症」)の影響で低水準だった前年同期1,859万トンとの比較では+17.0%と増加。前期実績見込み2,028万トンとの比較では、製造業を中心に需要が回復し、+7.2%と増加する見通しです。

① 国内需要

(建設部門)土木部門の季節変動により、前期実績見込み比で増加する。前年同期比では、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により、公共工事の施工が見込まれるため横ばい。

(製造業部門)前期実績見込み比では、需要先の生産活動が回復基調にあり増加する。前年同期比では、感染症の影響で低水準だったことからの反動を受けて増加する。

② 輸出:前期実績見込み比では、経済活動の持ち直しが続くことが期待され増加。前年同期比では、感染症の影響で低水準だったことからの反動を受けて増加する。

今期の粗鋼需要量は、2,469万トン。

前年同期の1,898万トンとの比較では+30.1%と増加、前期実績見込み2,440万トンとの比較では+1.2%と微増する見通しです。

○2021年度第2四半期(7-9月期)鋼材需要見通し

	鋼材計		
	普通鋼鋼材	特殊鋼鋼材	
鋼材需要	2,175万トン	1,690万トン	485万トン
前年同期比	(1,859) +17.0%	(1,550) +9.1%	(309) +56.6%
前期実績見込比	(2,028) +7.2%	(1,569) +7.7%	(459) +5.6%
① 国内需要	1,439万トン	1,090万トン	349万トン
前年同期比	(1,279) +12.6%	(1,046) +4.2%	(233) +50.2%
前期実績見込比	(1,368) +5.3%	(1,033) +5.5%	(335) +4.4%
② 輸出	735万トン	600万トン	135万トン
前年同期比	(581) +26.7%	(504) +19.2%	(77) +76.1%
前期実績見込比	(660) +11.3%	(536) +11.9%	(124) +8.7%

(参考)

○出荷等相当粗鋼需要量 2,469万トン
 前年同期比 (1,898万トン) +30.1%
 前期実績見込比 (2,440万トン) +1.2%

○普通鋼鋼材 メーカー・問屋在庫
 前期末(6月末見込み) 619万トン 在庫率1.16か月
 うち国内向け(6月末見込み) 543万トン 在庫率1.53か月

注)千トン単位で計算しているため、合算値が一致しないことがある。

(本発表資料のお問い合わせ先)
 製造産業局金属課長 松野
 担当者:谷内、三浦
 電話:03-3501-1511(内線 3661~6)
 03-3501-1926(直通)
 03-3501-0195(FAX)

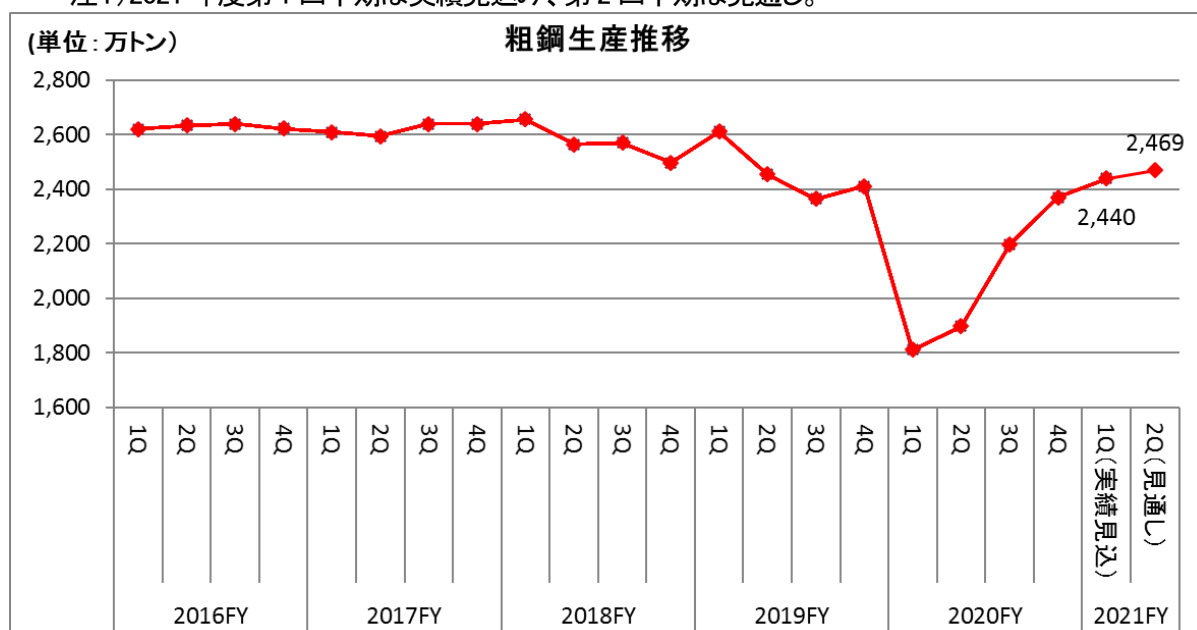
需要見通し参考資料(2021 年度第 2 四半期(7-9 月期))

1.粗鋼生産の推移

(単位:千トン)

	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
1Q	26,209	26,094	26,564	26,115	18,110	24,403
2Q	26,334	25,942	25,653	24,547	18,975	24,690
3Q	26,393	26,395	25,699	23,652	21,988	
4Q	26,230	26,403	24,971	24,113	23,710	
合計	105,166	104,834	102,887	98,426	82,784	49,093

注1)2021 年度第 1 四半期は実績見込み、第 2 四半期は見通し。



2.普通鋼鋼材 部門別国内消費量

(単位:千トン)

	2020 年度 2Q 実績	2021 年度 1Q 実績見込み	2021 年度 2Q 見通し	前年同期比	前期比
建設	4,768	4,613	4,780	0.3%	3.6%
土木	1,522	1,456	1,547	1.6%	6.3%
建築	3,246	3,157	3,233	-0.4%	2.4%
製造業	5,692	5,717	6,120	7.5%	7.0%
造船	739	654	649	-12.2%	-0.8%
自動車	2,384	2,300	2,573	7.9%	11.9%
産業機械	1,001	1,159	1,192	19.1%	2.8%
電気機械	688	689	725	5.4%	5.2%
二次製品	424	451	481	13.4%	6.7%
容器	219	226	240	9.6%	6.2%
その他	237	238	260	9.7%	9.2%
合計	10,460	10,330	10,900	4.2%	5.5%

注2)数量は需要関連統計等を基に推計。